

平成 29 年 11 月 21 日

貝塚市議会議長 殿

セミナー参加報告書

公明党議員団

前園 隆博

日時； 平成 29 年 11 月 15 日(水)、16 日(木)

場所； (株)社会保険研究所（東京都千代田区）

セミナー名；第 14 回地方から考える社会保障フォーラム

内容；

11 月 15 日

講義 1 健康経営と地方自治体

講師 尾形裕也氏 東京大学政策ビジョン研究センター健康経営研究ユニット特任教授

内容 \* 健康経営について

日本健康会議・少子高齢化が急速に進展する日本において、国民一人一人の健康寿命延伸と医療費適正化について、行政、民間が連携し活動

日本健幸都市連合・自治体首長有志が健康都市実現を目標に発足

\* 健康経営に関する近年の政策動向

健康経営優良法人の認定、健康経営アドバイザー制度など

\* 地域の状況

協会けんぽ都道府県保険料率に差

\* 欧米等における専攻研究例

健康リスク数が増えるほど労働生産性の損失割合は上昇する。

\* 東大健康経営研究ユニットにおける研究

\* 健康経営の位置付け

ブラック企業からホワイト企業や優れた自治体を顕彰へ

講義 2 児童虐待防止に地域はどう関わるか

宮腰奏子氏 厚生労働省虐待防止対策推進室長

内容 児童相談所及び市町村の児童虐待相談対応件数の増加

虐待相談の対応状況

要保護児童対策地域協議会の概要

家庭と同様の環境における養育の推進

市町村の体制強化

児童相談所の体制強化

石川治江氏 ケア・センターやわらぎ代表理事

障がいを持った人との出会い

駅にエレベーターを設置する運動

24 時間 365 日の在宅福祉サービスの開始ほか

### 講義3 厚生労働省の少子化対策と子育て支援

吉田学氏 厚生労働省子ども家庭局局长

希望出産率 1.8 がかなう社会の実現をめざして

- \* 子どもを中心に「子ども・子育て支援」をさらに進める
- \* 様々な困難を抱える子ども達を支援するために  
(虐待・社会的養育、いわゆる「子ども貧困」)

行政として/住民・地域社会の中で

1. 妊娠期から出産、子育てまでの切れ目のない支援
2. 困難を抱える子ども・家族への包括的支援

まずは、顔の見える関係づくりから、問題意識と情報を共有する具体的仕組みを

11月16日

### 講義1 厚生労働行政と地方自治体・地域包括ケアシステムと関連して

谷内繁氏 厚生労働省 大臣官房審議官

1. 介護保険をとりまく状況
2. 地域包括ケアシステムの強化に向けた取り組み  
地域包括ケアシステムの具体化に向けた現場での医療介護連携の促進  
生活支援・介護予防サービスの充実  
医療と介護の一体的な改革に係る今後のスケジュール

### 講義2 地方財政の課題・分配モデルからの転換

田中秀明氏 明治大学政策研究大学院教授

1. 地方財政は、全体としては、改善しているが、問題はないのか？
  2. 地方はほんとうに分権を望んでいるのか？
  3. 少子高齢化で地方が消滅すると指摘されているが、地方創生で解決できるのか？
- 国と地方の役割・仕事を整理し、財源保障機能と財政調整機能を分離

### 感想

盛りだくさんのテーマをそれぞれの専門の講師から説明をいただき、大変勉強になりました。内容については、市の立場で再度考えて、問題がないかチェックしていきたいと思います。

以上